

2023（令和5）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
せせらぎの里 共同生活援助

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いてく。

（2）基本方針

①利用者の人権を守り、主体的で健康的な生活が送れるよう、個々のニーズに基づいた個別支援計画を作成し、適切かつ効果的なサービスを提供する。

→個々のニーズ、生活時間に基づいた入浴や食事、服薬等の日常支援を行った。

②安全で、居心地の良い環境を提供する。

→日常生活の中で朝夕と検温の実施や消毒などの感染症対策、月1回の避難訓練を行い安全面の配慮をすると共に夕食後等にリビングで職員と話す時間などを設け、利用者にとって居心地の良い環境を提供した。

③日中活動事業所、その他関係機関等との連携を密にし、切れ目のない支援を提供する。

→入居している利用者の情報、支援の方向性など日中活動事業所と共有し、支援を行った。

④介護者の高齢化や親亡き後などを見据え、地域のネットワーク支援体制の構築を図るために、地域生活支援拠点等としての機能を担う。

→相談支援事業所や保護者等と連携を取った。

（3）中期目標（令和4年度～令和6年度）

①利用者のニーズ、健康、精神衛生等の状態を把握するために、関係機関からの情報を集約し、適切な支援を行う。

→本人の希望を中心に保護者や日中活動先からの情報提供を受けて支援を実施した。

②せせらぎの里たまこをベースに、ユニット間で必要な情報を共有し、職員間の意識統一とサービスの質の向上に努める。

→職員からの意見をユニット担当者が集約し、ユニット間で必要な情報を共有した。常勤職員に関わらず、非常勤職員も外部研修に参加しサービスの質の向上を図った。

③相談支援事業所、社会福祉協議会、医療機関、その他関係機関と連携を図り、利用者の安定

した生活を構築する。

→相談支援事業所、医療機関、関係機関と連携を図った。

2. 施設概要

(1) せせらぎの里たまこ 指定共同生活援助（介護サービス包括型）

- ①利用定員 5名
- ②所在地 東京都東村山市多摩湖町二丁目5番地36
- ③開所年月 令和2年10月
- ④施設規模 敷地面積 198.36㎡
延床面積 158.16㎡（小屋裏収納含む181.34㎡）
専用部面積 102.26㎡
建物構造 木造2階建て
賃貸区分 （土地）法人所有 （建物）法人所有

(2) せせらぎの里あおば

- ①利用定員 6名
- ②所在地 東京都東村山市青葉町三丁目21番地1
- ③開所年月 令和4年4月
- ④施設規模 敷地面積 260.33㎡
延床面積 171.86㎡
専用部面積 167.86㎡
建物構造 木造2階建て
賃貸区分 （土地）法人所有 （建物）法人所有

(3) せせらぎの里くめがわ

- ①利用定員 4名
- ②所在地 東京都東村山市久米川町四丁目23番地17
- ③開所年月 令和4年4月
- ④施設規模 敷地面積 158.67㎡
延床面積 140.76㎡
専用部面積 116.01㎡
建物構造 木造2階建て
賃貸区分 （土地）賃貸 （建物）賃貸

3. 職員構成

職 種	配置人数
管理者	1名（兼務）
サービス管理責任者	1名（兼務）
世話人（常勤）	2名
世話人・夜間支援員（非常勤）	8名
生活支援員・夜間支援員（非常勤）	10名
合 計	21名

4. 利用者状況

(1) 障害程度

	1	2	3	4	5	合計
愛の手帳	0名	5名	7名	3名	0名	15名
身体障害者手帳	0名	1名	0名	0名	0名	1名
精神保健手帳	0名	0名	0名	0名	0名	0名

※身障手帳・精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢43歳)

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
男性	0名	2名	4名	5名	3名	1名	15名
女性	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

最低年齢 男…26歳 最高年齢 男…76歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	杉並区	清瀬市		合計
13名	1名	1名		15名

(4) 障害支援区分

区分	なし	1	2	3	4	5	6	合計
人数	1名	0名	1名	4名	1名	8名	0名	15名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ日数	450	465	450	465	465	450	465	450	465	465	435	465	5,490
延べ人数	417	411	420	422	413	415	422	409	424	402	391	424	4,970
利用率	93%	88%	93%	91%	89%	92%	91%	91%	91%	86%	90%	91%	91%

5. 日課

(1) 月～金曜日

時間	内容
5:30～6:30	起床
5:30～8:30	身支度
6:00～7:30	朝食
6:30～8:50	事業所へ通所
15:40～19:00	帰寮
16:00～21:00	入浴、洗濯
18:30～20:00	夕食
22:00	就寝

(2) 土曜日（日中活動事業所 通所日）

時間	内容
5:30~6:30	起床
5:30~8:30	身支度
6:00~7:30	朝食
6:30~8:50	事業所へ通所
13:00~19:00	帰寮
16:30~21:00	入浴、洗濯
19:30~20:00	夕食
22:00	就寝

(3) 土曜日（日中活動事業所 休所日）・祝日・日曜日

時間	内容
5:30~	起床
5:30~	身支度
6:00~	朝食
12:00~	昼食
16:30~21:00	入浴、洗濯
18:30~20:00	夕食
22:00	就寝

※休日、日中は個々で外出（ガイドヘルパー利用）、もしくは生活支援員と過ごす。

6. 重点目標

(1) 健康・衛生・社会生活

①利用者が安心して生活を送ることができるよう、個別支援計画に基づき、個々に応じたサービスを提供する。

→個別支援に基づき、個々に応じたサービスの提供を実施した。

②利用者の人権を守り、個性・特性に配慮した自立の助長につながる環境を整備する。

→利用者の個性や特性に配慮し、スモールステップで出来ることに取り組んで頂いた。

「出来ない。」で終わるのではなく環境面等を変えることで本人に分かり易い取り組みを実施した。

③日々の健康状況を把握すると共に体調不良時は家族や日中活動事業所、医療機関等と連携し早期対応を図る。日中活動事業所等と健康診断結果の情報を共有し、健康状態を把握する。

→利用者の健康状況を把握するために日中活動事業所等と健康診断の結果を共有し、通院同行や保護者と通院した場合は結果の共有などを行い、健康状態の把握を行った。

④3ユニットの食事の提供について職員間で協議し、より良い食事を提供する。

→ユニット間での食事提供の内容などを精査し、ユニットでの良い取り組みを共有した。

- ⑤社会生活を円滑に営むために必要な情報を提供し関係機関と連携し生活の充実を図る。
→通所時や余暇など施設外での活動について、利用者と話をしニーズに合わせた情報提供を行った。
- ⑥自治会活動を行い、利用者自身で考え、集団の中で話し合う場面を設ける。
→夕食後等にリビングでグループホームのルール等について話した。
- ⑦食事や行事を通して、季節感や楽しみを感じてもらう。
→利用者にアンケートを実施し、それに基づいて行事の実施や季節に応じた食事（クリスマス、節分等）の提供をし、楽しんで頂けた。
- ⑧自分の空間を大切にしつつも、仲間と一緒に過ごす空間も楽しめるような環境づくりを行う。
→利用者の部屋で使いづらさ等がないか見直し部屋の使いやすさを提案や設置を行った。
リビングを使って、コーヒータ임을設ける等共有スペースで楽しく過ごせるよう実施した。
- ⑨余暇の充実を図る。
→利用者・保護者からのニーズを確認し、個別対応の余暇の充実やグループホーム全体での余暇行事等を実施した。

(2) 給食

栄養基準量（一人当たりの栄養基準量）

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂質	カルシウム	ビタミン		
						B 1	B 2	C
朝	599kal	21.2g	89.5g	15.9g	424.2mg	0.24mg	0.59mg	11.6mg
夕	659kal	23.8g	92.0g	19.4g	444.8mg	0.32mg	0.63mg	11.06mg

*食事の内容などに配慮が必要な方は、主治医の意見に基づき対応する。

(3) 年間行事予定

	内容
4月	お花見会
5月	
6月	
7月	七夕
8月	余暇支援
9月	
10月	
11月	法人運動会
12月	クリスマス会、忘年会、余暇支援
1月	初詣、成人を祝う会
2月	地域防災訓練
3月	お花見会

7. 防災訓練

①防災計画に基づき、利用者や職員が、災害時等に安全に避難できるよう、会議や研修等を通じて防災意識の向上に努める。

→毎月避難訓練を実施した。

②災害時等の利用者の安全を確保するため、年2回の防災訓練を行うとともに、地域で開催される自主防災訓練等にも参加する。

→コロナウイルス蔓延により地域での防災活動等は中止となった。

③非常食や非常用の薬の準備を行うとともに、緊急時の連絡先等の管理を行う。

→非常食や防災用品、利用者の非常用服薬の整備を行った。

④事業継続計画（BCP）ガイドラインの見直しと法人全体での訓練の実施、研修の実施を行う。また定期的に会議を開催する。

→法人全体の避難訓練に参加した。BCP委員会の指示のもとBCPを更新し、ユニット間で確認を行った。

8. 地域との交流

・地域で開催されるお祭りや行事等に参加し、地域住民等との交流を深める。

→多摩湖町で実施された桜まつりに希望者を募り参加した。

9. 感染症対策

・感染症マニュアルに基づき、感染症又は食中毒が発生、又はまん延しないように必要な措置を講ずる。

→コロナ感染対策を実施し、感染者が出ないように努めた。普段より感染対策を行うと共に注意喚起ポスターや声掛けなどの啓発活動にも取り組みを行った。

10. 職員研修

・法人内研修や外部研修に積極的に参加し、利用者の人権擁護・虐待防止やサービスの質の向上に努める。

研修名	実施日	主催	実施場所	参加者
第1回オンライン障害者グループホーム従事者基礎研修	9月21日	株式会社トライ	Web	本木富士夫
第2回オンライン障害者グループホーム従事者基礎研修	10月22日	株式会社トライ	Web	齋藤正昭
第3回オンライン障害者グループホーム従事者基礎研修	11月21日	株式会社トライ	Web	田中英史
第3回オンライン障害者グループホーム従事者基礎研修	11月21日	株式会社トライ	Web	弓倉憲

強度行動障害支援者 養成研修（基礎）	10月17日 11月1日	公益財団法人 東京都福祉保健財団	Web 日本教育会館	齋藤正昭
強度行動障害支援者 養成研修（実践）	1月24日 2月8日 2月13日	公益財団法人 東京都福祉保健財団	Web Web（ZOOM） 東京都福祉保 健財団 19F	齋藤正昭

11. 職員会議

・利用者が安心して生活を送ることができるよう、情報共有や研修などを目的として、月1回職員会議を行う。

→職員会議は不定期で実施した。そこで各ユニット間で情報共有や意見交換を行った。

12. 業務改善

・支援の向上・充実を図る為、業務の簡素化を行い、誰が見てもわかるマニュアルの構築・作成を行う。

→マニュアルの整備、業務日誌等の書類の整備、普段の疑問点などを載せたマニュアルを作成した。

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、虐待防止、身体拘束の適正化、セクシャルハラスメント防止

(1) 苦情解決

①利用者からの苦情解決実施要綱に基づき、苦情に対しては真摯に受け止め迅速且つ円滑な解決方法を見出せるよう努める。

②担当窓口及び第三者委員を掲示し、苦情解決への仕組みを利用者・家族へ周知する。

→ユニットに苦情解決への仕組みや苦情窓口を記載したポスターを掲示し、利用者に分かりやすいように行った。実際に窓口を相談する事案は起こらなかった。普段から利用者が困ったこと等を言いやすい雰囲気づくりや関係づくりを行った。

(2) 個人情報保護

個人情報保護規定に基づき、個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、データの管理を適切且つ安全に扱う。

→個人情報が外部に漏れないようにデータ管理を行った。

(3) 権利擁護・虐待防止・身体拘束の適正化

①人権の擁護、虐待防止等に関する運営委員会、担当職員を配置し、必要な支援体制の整備を行う。

→虐待防止委員会に出席をした。

②身体拘束の対策を検討する委員会を定期的を開催する。

→虐待防止委員会に出席をした。

③職員は、虐待防止の啓発・普及、身体拘束の適正化に関する研修を受講する。

→虐待防止の為に苦情受付のポスター等を掲示し、虐待マニュアルを全職員が目につく場所に設置し、利用者が内容を把握しやすいようにした。

(4) セクシャルハラスメント防止

担当職員を配置し、セクシャルハラスメントの防止、対応にあたる。

→セクシャルハラスメント防止が起こらないようにした。

せせらぎの里 指定共同生活援助（介護サービス包括型）

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	齋藤 正昭	042-306-0726
担当者	清水 元宏	042-306-2750
第三者委員	端山 幸子	042-306-0726

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	齋藤 正昭	042-306-0726
担当者	清水 元宏	042-306-2750

虐待防止・身体拘束の適正化

	氏名	連絡先
責任者	齋藤 正昭	042-306-0726
担当者	清水 元宏	042-306-2750